

(第1号議案)

平成28年度

事業報告書

(自平成28年4月1日～至平成29年3月31日)

障害福祉サービス事業

- ・生活介護事業 いずみ園、のぞみ
- ・共同生活援助事業 増尾台ウィズホーム
- ・短期入所事業 増尾台ウィズホーム

地域生活支援事業

- ・日中一時支援事業 たんぽぽ

相談支援事業

- ・指定相談支援事業 いずみ園相談支援センター

社会福祉法人 緑の会

平成 28 年度社会福祉法人緑の会事業報告

目 次

【社会福祉法人緑の会】	
○事業概況	3
○理事会、評議員会の開催	4
○監事監査	5
○各事業の経営	5
【生活介護事業いずみ園等事業報告】	
I. 会議の開催	8
II. 研 修	9
III. 施設諸行事	10
IV. 行政及び対外関連、会議・総会・視察・見学等	11
V. 労務相談・会計相談・法律相談	12
VI. 日中活動	12
VII. レクリエーション活動	13
VIII. パソコン教室、 IX. 音楽療法、 X. いずみ園喫茶	13
XI. 外出支援、 XII. 健康管理	13
XIII. 利用者の動き XIV. 管理体制	14
XIV. その他	15
【共同生活援助事業・短期入所事業 増尾台ウィズホーム事業報告】	
I. 会議の開催	18
II. 研 修	19
III. 行政及び対外関連、会議等	19
IV. 生活支援	19
V. ホーム見学者及びボランティア	21
VI. 防災訓練の実施、防犯体制の整備	21
VII. ホーム内設備・点検・保守等	21
【相談支援事業 いずみ園相談支援センター事業報告】	
I. 計画相談支援実績	23
II. 研修	23
III. 環境整備	23

社会福祉法人緑の会 事業報告

<事業概況>

社会福祉法人緑の会は、障害者総合支援法に基づき、ノーマライゼーションの理念のもと、利用者を主体とした、そして地域に開かれた事業運営を進めました。

法人目標としていた①社会福祉法改正への対応については、定款、定款施行細則等の規程整備、また評議員選任解任委員会の開催等、期限までに滞りなく進めることができました。②中期計画のスタートについては、賞与制度の再構築、委員会活動にからむところで成果の見えるものもありましたが、全体の事業計画の策定には至っていません。③職員がやりがいと誇りをもち、継続して働き続けられるような条件整備については、具体的に示せるものができませんでした。④事業規模の拡大と活動増減差額の改善については、前者はアンケート調査のみとなり、次の事業につながる具体的な取り組みはできませんでした。後者については、利用者数はほとんど変化がありませんでしたが、職員の有効な配置と支出の削減により、前年度と比較して改善することができました。⑤送迎サービス安全運行のための諸整備については、送迎車両安全運行規程を制定することができました。

いずみ園・のぞみの目標としていた、①個別支援計画に基づいた支援方法の統一は、研修を10回実施し、常勤非常勤を通じて支援方法の統一に繋がりました。②支援記録の強化については、記載する時間帯を設定したことにより、記載量が格段に増え、日々の利用者の様子がわかるようになりました。③給食サービスの向上については、行事食はもちろんのことですが、お楽しみ給食を企画し、温かい食事の提供や、普段食べられないようなメニューを考案したりして、その充実を図ることができました。④職員による介護機器の活用については、前年度と比較して介護機器を使用した方が、身体に良いという意識がもたれるようになり、次に必要な場所はどこなのか検討しているところです。⑤コストの削減については、委員会で取り組んでおり、その成果が収支差額に現れてきています。

増尾台ウィズホーム共同生活援助については、4年を経過し利用者の生活リズム（入浴、食事、投薬、いずみ園利用、ヘルパーとの外出、訪問マッサージ、実家に帰宅、通院等）も安定し、落ち着いて生活できるようになっています。また町会のご協力のもと、町会でのゴミ捨てや、地域の防災訓練に参加できるようになりました。短期入所については十分な職員配置ができず、利用人数も昨年度比で減少、利用率も半分に届きませんでした。

相談支援事業については、資格のなかった相談員が資格取得できたため、ケアプラン作成・モニタリングの件数は増となっています。また、行政やヘルパー事業所、他の相談支援事業所と密に連携、研修を重ね相談支援技術のスキルアップを目指し、様々なケースに対応できるようにしました。

以上

1. 理事会の開催

開催期日	主 な 議 題
第126回（5. 27）	平成27年度事業報告・決算（案）について 平成28年度第1次補正予算（案）について
第127回（6. 10）	平成28年度夏季賞与について
第128回（7. 29）	報告事項（周年行事、委員会活動等）のみ
第129回（9. 16）	報告事項（法改正、防犯等）のみ
第130回（11. 18）	就業規則について 役員等慶弔取扱規程について 職員慶弔見舞金規程について 職制改正について
第131回（1. 20）	社会福祉法人制度改革に伴う定款の変更について 評議員選任・解任委員会運営規則の制定について 評議員選任・解任委員候補者の推薦及び委員会の発足について 評議員候補者の推薦について
第132回（2. 1）	理事長の互選について 評議員選任・解任委員費用弁償について
第133回（2. 8）	評議員選任・解任委員会の招集について
第134回（3. 24）	平成28年度最終補正予算（案）について 社会福祉充実残額について 平成29年度事業計画（案）・予算（案）について 平成29年度緑の会資金計画（案）について 平成29年度給食業者選定について 定款細則の制定について

※経営会議の開催

日常的経営全般にわたる事項の協議を行うとともに、理事会の事前検討機関として規定改正など理事会に対する意見具申等について、年9回開催しました。

2. 評議員会の開催

開催期日	主 な 議 題
第48回（5. 26）	平成27年度事業報告・決算（案）について 平成28年度第1次補正予算（案）について 平成28年度資金運用計画について
第49回（9. 15）	報告事項（法改正、防犯等）のみ
第50回（1. 19）	社会福祉法人制度改革に伴う定款の変更について 役員等慶弔取扱規程について 職員慶弔見舞金規程について
第51回（3. 21）	平成28年度最終補正予算（案）について 平成29年度事業計画（案）・予算（案）について 平成29年度給食業者選定について

※第1回 評議員選任解任委員会 2月15日

3. 監事監査

実施期日	主な監査項目
第1回（4. 27）	①期末帳簿残高と銀行の残高証明書との照合 ②現金の保管状況及び保管責任者の確認と期末帳簿残高との照合 ③行政からの補助金収入の明細書と付帯条件の充足状況の確認 ④労働基準法第36条に基づく労使協定の締結状況の確認 ⑤理事会及び評議員会の議事録の整備状況と記載内容の確認 ⑥定款記載内容の励行の確認 ⑦職員理事業務分掌の確認 ⑧ウィズホーム利用者からの預り金の保管状況と経理処理内容の確認
第2回（9. 6）	①6月末決算書に基づく、預金帳簿残高と通帳残高との照合 ②6月末決算書に基づく、現金残高及び管理状況の確認 ③評議員会、理事会議事録内容の確認
第3回（12. 6）	①9月末決算書に基づく預金残高と通帳金額の照合及びウィズホーム分を含む、現金管理状況の確認 ②ウィズホーム利用者のための立替金管理帳簿の整備状況の確認 ③評議員会、理事会議事録内容の確認
第4回（2. 15）	①12月末決算書に基づく、預金帳簿残高と通帳残高との照合 ②12月末決算書に基づく、現金残高及び管理状況の確認 ③評議員会、理事会議事録内容の確認

※平成29年3月31日現在

4. 生活介護事業 いずみ園の経営

・利用定員（1日あたり）	40名
・契約者数	47名（前年比1名増）
・1日平均利用者数	27.5名（前年比0.2名増）
・延べ利用者数	8,543名（前年比44名増）
・開所日数	311日（前年比1日減）
・利用率	70.5%（前年比1.4%減）

5. 生活介護事業 のぞみの経営

・利用定員	5名
・契約者数	5名（前年比1名増）
・1日平均利用者数	2.9名（前年比0.3名減）
・延べ利用者数	681名（前年比90名減）
・開所日数	243日（前年比1日増）
・利用率	56.0%（前年比3.1%増）

6. 共同生活援助事業 増尾台ウィズホームの経営

・利用定員	8名
-------	----

- ・契約者数 8名
- ・1日平均利用者数 7.9名（前年比0.5名増）
- ・延べ利用者数 2,848名（前年比172名増）
- ・利用率 96.8%（前年比15.3%増）

7. 短期入所事業 増尾台ウィズホームの経営

- ・利用定員 2名
- ・実利用者数 22名（前年比3名減）
- ・1日平均利用者数 0.9名（前年比0.3名減）
- ・延べ利用者数 349名（前年比82名減）
- ・利用率 48.0%（前年比10.8%減）

8. 日中一時支援事業 たんぽぽの経営

- ・利用定員（1日あたり） 10名
- ・実利用者数 28名
- ・延べ利用者数 590名（前年比51名減）
- ・開所日数 363日

9. 指定相談支援事業 いずみ園相談支援センターの経営（障害児含む）

- ・サービス利用支援（計画作成） 139件（前年比5件増）
- ・継続サービス利用支援（モニタリング） 175件（前年比47件増）

【職員総数】

○平成28年度4/1 42名

- 施設長 1名（常勤1）
 - 事務長 1名（常勤1）
 - 副施設長 1名（常勤1）※相談支援員兼務
 - 主任生活支援員 2名（常勤2）
 - ホーム担当 1名（常勤1）
 - 生活支援員・世話人 23名（常勤6 非常勤17）
 - 相談支援員 2名（常勤1 非常勤1）
 - 看護師 2名（非常勤2）
 - 事務員 2名（非常勤2）
 - 運転手 7名（非常勤7）
- （嘱託医・契約医 1名ずつ）

○平成28年度3/31 42名

- 施設長 1名（常勤1）
- 事務長 1名（常勤1）
- 副施設長 1名（常勤1）※相談支援員兼務
- 主任生活支援員 2名（常勤2）
- ホーム担当 1名（常勤1）
- 生活支援員・世話人 23名（常勤6 非常勤17）
- 相談支援員 2名（常勤1 非常勤1）

看護師
事務員
運転手

2名（非常勤2）
2名（非常勤2）
7名（非常勤7）
(嘱託医・契約医 1名ずつ)

事業報告

I. 会議の開催

1. 職員会議の開催

施設の運営につき、職員相互の情報の共有、周知徹底、詳細手続きの決定、収入状況等のため職員会議を開催いたしました。

開催期日	主 な 議 題
4. 28	行事食について 外出支援について
5. 26	外出支援について ミニコンサートについて
6. 23	ミニコンサートについて 7月行事食について 中期計画推進及び委員会活動について
7. 28	盆踊りについて アニマルセラピーについて 利用者アンケートについて 介護支援サポーター制度について
8. 25	送迎車の傘について ミニコンサートについて 職員親睦行事について
9. 21	ゆりあカルテットミニコンサートについて お楽しみメニューについて いずみ園祭について
10. 27	寿司キャラバンについて ふれあいパーティーについて クリスマス会について 安全衛生環境防災委員会より
11. 24	ふれあいパーティーについて クリスマス会について
12. 15	クリスマス会について 安全衛生環境防災委員会より 新年会について
1. 26	業務改善委員会より
2. 23	新利用者を迎える会について 時間外労働、休日労働に対する届出について アニマルセラピーについて 29年度遠足について 安全衛生環境防災委員会より
3. 23	新利用者を迎える会について 4月からのシフト作成および送迎について 送迎中の対応について たんぽぽ受け入れについて

2. ケース会議の開催

利用者がいずみ園における創作活動・生活支援を個々の障害や特性に応じて効果的に行えるように、職員によるケース会議を開催いたしました。

開催期日	主 な 議 題
4. 21	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）に新利用者（矢崎さん）について
5. 12	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について 給食の配膳について
6. 9	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について
7. 14	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について
8. 7	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について 個別支援計画について 利用者の不穏状態に対するための共通理解につ

9. 8	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について利用者（赤坂さん）について
10. 13	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について利用者（岡田隼さん、富田さん）について
11. 10	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について
12. 1	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について発作を始めとする緊急時における対応方法について
1. 12	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について利用者（渡部さん）の今後の支援について
2. 9	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について利用者（富田さん）の今後の支援について
3. 24	利用者状況（ワーク、排泄、食事、健康体操、入浴、送迎等）について新利用者について

※その他必要に応じホーム会議の報告をしました。

3. 給食会議の開催

給食サービス内容の向上を図る為、利用者のニーズを把握した上で、職員・給食業者による給食会議を月に1回開催いたしました。

議題は前月の献立の良かった点・改善点、前回給食会議で指摘したことの確認、その他となっています。行事食・お楽しみ給食は以下のとおり行い、今年度は温かく充実した給食が提供できるようにしました。

開催期日	行事食・お楽しみ給食
5. 24	カレーライス
7. 27	冷やし中華
9. 8	あんかけチャーハン
11. 8	寿司キャラバン
1. 27	グラタン・パン
3. 27	クリームスープスパゲティ

4. 委員会の開催

①安全衛生環境防災委員会

利用者、職員が安心安全に活動できるように5回/年開催しました。

マイカー業務上使用規程制定、送迎車両安全運行規程制定、感染症予防マニュアル改訂、未使用品撤去、傘の整理等

②業務改善委員会

職員全員でコストを意識し、経費削減できるように5回/年開催しました。

光熱水費のコストダウン、消耗品の管理徹底、サービス残業の廃止等

II. 研 修

1. 施設外研修への参加

開催日	研 修 内 容
-----	---------

6. 1	新人（新任）職員福祉入門講座（県社協）
6. 2	摂食研修（光陽園）
6. 9、10	防火管理者研修
6. 10	柏市障害者虐待防止・権利擁護研修（職員向け）
7. 6、7	全国福祉施設士セミナー
7. 19	千葉県経営協研修
8. 9	県社協研修（排泄介助について）
8. 19	安全運転管理者講習
8. 24、25	日本福祉施設士会法理と情理の人材マネジメント研修
10. 6、7	全国重症心身障害日中活動支援協議会全国大会参加
12. 14	社会福祉法人制度改革の施行に向けた説明会
1. 20	千葉県社会福祉法人経営者協議会研修
2. 10	アメニティフォーラム参加
3. 9	柏市障害者虐待防止研修（管理者向け）
3. 14	水害土砂災害への備えに関する要配慮者利用施設の管理者向け説明会

2. 施設内研修の実施

施設職員として資質向上、技術向上のための研修を実施しました。

開催日	研 修 内 容
4. 7	中期計画説明会（1回目）
4. 12	中期計画説明会（2回目）
6. 2	障害者虐待防止法について
10. 28	新賞与制度説明会

※個別支援計画研修 10 回

Ⅲ. 施設諸行事

いずみ園を地域社会との関わりの深い開かれた施設とすることを目指し、地域住民が参加できる行事を開催しました。

1、年間諸行事の開催

開催期日	開 催 行 事 名
4. 1	新利用者を迎える会、いずみ園サポートの会報告会
5. 9	ハンドトリートメント
6. 19	かむかむコンサート招待
6. 29	ミニコンサート
7. 7	七夕飾り
9. 29	ゆりかカルテットミニコンサート
8. 2	盆踊り、かき氷
8. 9	アニマルセラピー
9. 23	ハンドトリートメント
10. 23	いずみ園祭
11. 8	寿司キャラバン
11. 16	ハンドトリートメント

11. 29	ふれあいパーティー
12. 23	クリスマス会
1. 4	新年会
2. 3	節分豆まき
2. 23	アニマルセラピー
2. 28	仲間の会活動
3. 3	ひなまつり（写真撮影会）
3. 16	仲間の会役員選挙

2、職員親睦事業の開催

職員間の親睦を図るために、チーム対抗ソフトバレーボール、会食を10月29日（土）に行いました。

IV. 行政及び対外関連、会議・総会・視察・見学等

期 日	内 容 等
4. 4	松の実会入園式出席
4. 4	柏市保健福祉部長、法人指導課長、障害福祉課長へあいさつ
4. 28	サービス付き高齢者向け住宅 銀木犀見学
5. 13	柏市集団指導出席
6. 9	松戸特別支援学校長へあいさつ
6. 16	柏市障害者をむすぶ会総会出席
6. 27	柏市肢体不自由児者を育てる会総会出席
6. 29	増尾ふるさと協議会懇談会出席
6. 29	柏市自立支援協議会権利擁護部会、柏市差別解消地域協議会出席
7. 2	東京理科大学介護等実習事前オリエンテーション講師
7. 12	介護支援サポーター制度説明会出席
7. 28	まごころネットワーク就職説明会参加
8. 5	柏市社会福祉法改正説明会
8. 16	日立金属株式会社訪問
9. 6	柏特別支援学校合同施設説明会参加
9. 19	藤心地区社協敬老の集い送迎車両貸出
10. 1	社会福祉法人ワナーホーム30周年式典参加
10. 14	柏市社協介護支援サポーターフォロー研修講師
10. 21	柏市自立支援協議会権利擁護部会、柏市差別解消地域協議会出席
11. 1	柏陵高校地域ミニ集会参加
11. 6	柏さくらライオンズクラブお寺コンサート参加
11. 25	風早北部小キャリア教育参加
12. 6	緑の会事業説明会（筑波大学）
1. 6	柏商工会議所新年賀詞交歓会参加
1. 17	柏市による法人指導監査
1. 20	東京理科大学介護等体験連絡協議会参加
1. 25	いずみ園新卒利用希望者事業説明会
2. 10	柏市自立支援協議会権利擁護部会、柏市差別解消地域協議会出席
2. 21	柏市内社会福祉法人顔合わせ会（柏市社協主催）

3. 2	鎌ヶ谷市社協来園（送迎サービスの件）
3. 15	船橋夏見特別支援学校卒業式出席
3. 16	柏市による生活介護のぞみ実地指導
3. 17	逆井小学校卒業式出席
3. 17	松戸特別支援学校卒業式出席

V. 労務相談、会計相談、法律相談

池田社会保険労務士事務所	4回
木村会計事務所	5回
弁護士法人千代田オーク法律事務所	1回

VI. 日中活動

目的をもった2つのコースのどちらかを利用者を選択していただいた上で、利用者の日中活動支援を行いました。

(1) 生活自立コース

【目的】①生産活動や社会参加をとおして、生活していくための技術や知識を身に付ける。

②身体機能の維持を図る。（二次障害の予防）

【内容】生産活動 - ピロケース、ステンシル染色、雑巾、バスマット、
にんにく皮むき

生活自立活動 - 食堂清掃、整理整頓（ロッカー）

健康体操 - 月曜日の午前中に体操ビデオを見ながら体を動かしたり、
ストレッチ等を行いました。）

バザー参加

開催期日	開催行事名
5. 22	ニッカウイスキーバザー
6. 30	松戸友の会バザー
7. 31	柏まつりバザー
10. 23	いずみ園祭
11. 5	増尾地域ふれあいの集いバザー
11. 12	南部老人福祉センターバザー
11. 12	松特祭

・柏市社会福祉協議会の協力により、柏市教育福祉会館（ボランティアセンター）にショーケースを常設し委託販売をいたしました。

【工賃】生産活動の売上から利用者に2回（4月、10月）工賃を支払いました。

(2) からだケアコース

【目的】①心身ともに健康の維持（二次障害の予防）を図る。

②社会参加をとおして、多くの人とふれあい、見ようとする力、感じようとする力を身に付ける。

【内容】からだの時間 - 職員によるマッサージ・ストレッチ

からだほぐしマッサージーマッサージ師によるマッサージ
足浴アロマー足浴をしながらアロマテラピーをしました
創作活動 - 園内行事の装飾、園内写真飾り、入口掲示板の装飾づくり
を行いました。

散歩 - 近隣の公園等に出かけリフレッシュしました。

リラクゼーション - 照明を落とし、レーザースターズ（プラネタリウム）の光の中音楽を聴きました。またスクリーンに映る映像を観ながら歌を歌う等しリラックスして楽しみました。
ホットタオルでもリラクゼーションを行いました。

VII. レクリエーション活動

年に4回生活を楽しむレクリエーション活動を設けました。6月クイズ大会、9月玉投げ、1月書初め、3月いけいけリング・リレーを行いました。

この他にも月に一度カラオケの日、映画の日を設けました。

VIII. パソコン教室

月に1回パソコンボランティア15（いちご）クラブ様のご協力により、利用者から希望者を募り、前半後半に分け、年10回実施しました。名刺作成、年賀状、カード作成（お誕生日・クリスマス）、パズル、クロスワード、タイピング練習を行いました。

IX. 音楽療法

講師による音楽療法を行いました。

リトミック5回、車いすダンス5回、笑いヨガ6回

X. いずみ園喫茶

いつもの食堂とは違う喫茶店のような雰囲気の中で、利用者がグループに分かれ、話題を決め毎回違う紅茶を楽しみました。9回

XI. 外出支援

利用者に希望を募り、その希望ごとに1～3人で、そしてボランティアの協力もいただき外出をしました。16回実施、利用者37名参加。行き先はハンバーグを食べる、ステーキを食べる、高校野球観戦、カラオケ、ショッピングセンター、公園、ラウンドワン、メイド喫茶

XII. 健康管理

1. バイタルチェック

看護師により、体温・脈拍・血圧を計測しました。

2. 毎月1回体重測定をしました。

3. 健康診断（利用者による受診）結果の写しをいただき参考といたしました。

4. 契約医師による巡回相談を年4回行いました。
5. インフルエンザ対策マニュアルを改訂し、利用者、職員、ボランティア、来園者にその予防を徹底しました。
6. 12月～3月にかけて利用者の家庭で毎朝の検温結果を連絡ノートに記入いただき、体調管理について家庭と連携をとりました。

XIII. 利用者の動き

1. 仲間の会活動

いずみ園の利用者の生活の中で、利用者の自主的な自治会活動として、いずみ園祭への出店（魚釣り、バスケットボールビンゴ）、また利用者が企画した「魚釣り・成人のお祝い」（平成29年2月28日）を実施しました。また、3月には次年度へ向けて、役員（会長・副会長・書記・会計）を選挙で選出しました。

XIV. 管理体制

1. 緊急連絡網の整備

緊急時に対応するためメールでの職員連絡網、利用者の緊急連絡網・メールを整備しています。その緊急連絡網を使用し、大雪、大雨、災害時等の緊急時に効果的に連絡が出来るようにしております。

2. 防犯・防災体制の整備

- ・火災震災等に関してはそれに対応すべく、防災訓練を行いました。職員に防災担当をおき、各室ごとに火元責任者を任命して、自衛消防組織を編成し管理しています。平成28年度の防災訓練状況は3回実施し、内1回は消防署に協力を依頼しました。避難訓練の期日は毎年度同様に事前に周知せずに行ったため、より実際に近い訓練ができました。
- ・火災震災等に備えた利用者の医薬品備蓄については、保護者協力のもと3日分を医務室冷蔵庫に保管しております。
- ・防災グッズを館内に配置しております。
- ・事務室には警備会社のセンサー、玄関には熱感知センサーライトによる夜間侵入者への防犯体制を整えています。
- ・車両盗難防止のため防犯カメラの設置、車両1台に防犯ブザーとGPS機能を搭載し、その車両を最終退園者が敷地内入口に移動しています。

実施期日	防 災 訓 練 内 容
12. 5	避難訓練・点呼・消火器使用訓練・通報訓練（柏市消防署逆井分署指導による）
1. 31	避難訓練・点呼
3. 7	避難訓練・点呼・消火器使用訓練（消防機材センターによる）

※ 7. 15 消防設備査察/逆井分署

3. 施設の整備等

職員の中に管財担当者を置き、施設内設備、備品の購入及び保守に努めました。

（ ）内業者名

- 浄化槽点検 1回/月 (新日本アクア)
- 給水ポンプ点検・受水槽清掃 6月、12月 (テラルテクノサービス)
- 消防機材点検 5月、11月 (消防機材センター)
- 自家用電気工作物保安管理業務 5月 (日本テクノ)
- 冷凍冷蔵庫点検、保存庫設置 7月 11月 (ホシザキ)
- 車いす用女子トイレ漏水修理 6月 (武井設備工業)
- 厨房水道工事 7月 (奥谷設備)

4. 車輛の整備

- シビリアン (クリーム)、コースター (ラベンダー)
 - ・ 3ヶ月点検 (定期)、12ヶ月点検 (法定)、車検
- ハイエース (10人乗り)、キャラバン (ひかり号)、ワゴンR (こみち)、キャラバン (リンリン、ランラン)、ハイエース (リース)
 - ・ 6カ月点検 (定期)、12カ月点検 (法定) 車検
- 日本財団助成新送迎車両 キャラバン (レインボー) 納車 3月
→新送迎車両導入に伴い、キャラバン (ひかり号) を廃車 3月
※雪道対策のためタイヤチェーンを全車に配備しています。

XIV. その他

1. 社会福祉実習生、保育実習の受け入れ

《大学別》

東京福祉大学	—女性1名	7/19 ~ 8/19	23日間
社会事業大学	—男性1名	9/5 ~ 9/16	8日間
道灌山学園保育福祉専門学校	—女性1名	11/7 ~ 11/18	10日間

《男女別及び合計》

男 1名 女 2名 合計 3名

2. 「介護等体験等」大学実習生受け入れ

《大学別》

東京理科大学	1名	江戸川大学	1名
--------	----	-------	----

《男女別及び合計》

男 1名 女 1名 合計 2名

3. NPO法人まごころネットワーク 介護職員初任者研修の受け入れ

男性 5名 女性 7名

4. 職場体験、ボランティア体験、社会体験活動の受け入れ

江戸川大学総合福祉専門学校 (V体験)	2名
柏市立逆井中学校 (職場体験)	2年生 2名
芝浦工大柏中学校 (V体験)	1、2、3年生 24名
〃 (V体験)	2年生 3名
沼南高柳高校	4名
千葉県人材センター (職場体験)	1名

5. 産業現場等の実習の受け入れ（特別支援学校、特別学級対象）

社会福祉施設の社会的役割として、障害者の進路のひとつとして実習生の受入を行いました。

千葉県立松戸特別支援学校	高等部	3年男性1名
千葉県立船橋夏見特別支援学校	高等部	3年女性1名
千葉県立野田特別支援学校	高等部	1年男性1名
柏市立逆井中学校		3年男性1名・女性1名

6. 10年目研修の受け入れ

松戸特別支援学校教諭 1名

7. 逆井小学校「町はっけん」の受け入れ

町の人と関わって、自分とのつながりや発見を広げたり高めたりすることが目的の活動を受け入れました。

2年生 11名 10/12

8. 訪問美容アメリ・シュシュ

毎月最終月曜日 12回

9. ボランティアの受入

奉仕活動を希望する地域住民をボランティア活動を通じて受入れ、利用者と平常の作業、行事等様々な形で直接、間接的にかかわることでボランティアの協力を得ました。

平成28年度受入ボランティア延べ人数 567名

(平成27年度 561人)

期 日	月人数
4月	80名
5月	52名
6月	47名
7月	39名
8月	53名
9月	41名
10月	96名
11月	48名
12月	20名
1月	31名
2月	30名
3月	30名

※いずみ園ボランティア懇談会 6月14日

柏ライオンズクラブ奉仕活動 10月5日

柏ボランティアセンター主催「夏ボラのすすめ」1名

10. 施設見学及び来園者

平成 28 年度施設見学及び来園者

期 日	人 数	内 容
4. 15	34 名	南部地区民生委員児童委員協議会
6. 4	3 名	介護サービスカナリア
6. 7	1 名	たんぽぽセンター
6. 27	1 名	つくし特別支援学校進路担当教諭
7. 26	1 名	野田特別支援学校進路担当教諭
10. 30	1 名	安来レクリエーション協会理事長
3. 2	1 名	鎌ヶ谷市社会福祉協議会

11. 保護者会

- ・奇数月の利用者の保護者会との会合を開き、報告と意見交換をおこないました。
- ・世話人と理事長との懇談会 1 回（8 月）

12. 柏市肢体不自由児者を育てる会懇談会

- ・柏市肢体不自由児者を育てる会の役員との懇談会を 3 回（6 月、9 月、12 月）もち、意見交換を行いました。

13. その他協力

- ・保護者・ボランティア・学校・地域の方々から、資源品（古紙、アルミ缶、牛乳パック）をお持ちいただいた後、栗林商店様に回収・換金のご協力をいただき、施設建設基金といたしました。

共同生活援助・短期入所 増尾台ウィズホーム

事業報告

I. 会議の開催

1. ホーム会議

利用者の意見・要望、職員相互の情報の共有、周知徹底、詳細手続きの決定等のためホーム会議を開催いたしました。

開催期日	主 な 議 題
4. 22	役割分担について シフトの急な変更について 緊急連絡方法について ホーム会議の日程について
5. 25	3周年食事会について かむかむコンサートご招待について
6. 20	Sさん緊急時の対応について 3周年食事会について 預り金清算について
7. 29	防犯について 町内会でのゴミ捨てについて 増尾町会盆踊り参加について
8. 31	防犯について 衛生管理について ホーム携帯について
9. 26	防犯について 衛生管理について ホーム携帯について Tさんショート受け入れについて Tさん土曜日いずみ園利用について
10. 28	増尾地域防災訓練について 換気及び多湿時期の対応について 2階の人間関係の対応について
11. 24	歳末たすけあい助成申請について エアコン清掃について ホーム保護者会について
12. 21	歳末たすけあい助成申請について エアコン清掃について 利用者立て替え金について
1. 23	備蓄について 利用契約書見直しについて 実地指導について
2. 20	備蓄について 夕食について
3. 23	来年度への課題について

2. ホーム担当者会議

利用者への適切で個別具体的な支援を、職員間で統一・情報共有するために、ホーム担当者会議を開催しました。

開催日	主 な 議 題
4. 14	利用者状況について 外出支援の際のお金の清算について
5. 15	利用者状況について Kさんのマッサージ前の掃除について
6. 2	利用者状況について 3周年食事会について
7. 13	利用者状況について 防災備蓄関係について ゴミの捨て方について
8. 3	利用者状況について 防犯について ごみの捨て方について 入浴について
9. 6	利用者状況について 防犯について 衛生管理について 増尾町会防災訓練参加について
10. 13	利用者状況について 入居者健康診断について 増尾ふれあいの集い参加について 避難訓練について

11. 10	利用者状況について 歳末たすけい助成申請について エアコン清掃について ホームの鍵について
12. 12	利用者状況について 病院受診及び薬について 立て替え金について
1. 5	利用者状況について 利用者立て替え金について 備蓄について
2. 10	備蓄について TさんのADL低下について
3. 7	夕食について ショートの受け入れについて

II. 研 修

1. 外部研修への参加

開催日	研 修 内 容
6. 2	摂食研修（光陽園）
6. 15	柏市グループホーム等連絡会参加（他7、8、10、11、2月）
12. 10	千葉県グループホーム大会参加

2. 内部研修の実施

開催日	研 修 内 容
6. 2	障害者虐待防止法について

III. 行政及び対外関連、会議、地域との関わり等

期 日	内 容 等
5. 13	柏市集団指導
6. 15	柏市グループホーム等連絡会参加
6. 29	増尾地域ふるさと協議会懇談会参加
7. 21	柏市グループホーム等連絡会参加
8. 23	柏市グループホーム等連絡会参加
10. 9	増尾町会防災訓練参加
10. 17	柏市グループホーム等連絡会参加
11. 20	柏市・増尾地域合同防災避難訓練参加
11. 29	柏市グループホーム等連絡会参加
12. 10	千葉県グループホーム大会参加
1. 17	柏市実地指導
2. 7	柏市グループホーム等連絡会参加

IV. 生活支援

1. 食事

月曜～土曜日の夕食は食材業者（ヨシケイ）より食材を納入し、調理専従の非常勤職員や職員による料理を提供しました。盛り付け・配膳は当日の夜勤、遅番職員が行います。

毎日の朝食、土曜の昼食、日曜の昼夕食は日勤、夜勤、早番職員が食材の購入や調理を行っています。メニューは両者とも質量ともに満足度の高い献立内容です。

利用者に適切な食物形態や状態（刻む、生野菜は湯通しをする等）で提供しています。

2. 入浴

入居者の体調をみながら4～5回/週実施しています。シャワーキャリーや入浴用リフトを使用して介助にあたります。

短期入所利用者については、2日目の利用から入浴があります。

3. 健康管理

毎朝起床後の体温測定、入浴前の体温・血圧・脈拍の測定等により健康状態を確認、また服薬の介助、薬の管理も行っています。また排泄記録を付け確認することで、身体のリズムを把握しながら対応をしています。

体調不良時には、保護者と確認の上、通院、居室での静養等の支援をおこなっています。28年度はホームでインフルエンザ等感染症が出た場合のマニュアルを作成いたしました。

また11月には健康診断およびインフルエンザ予防接種を実施しています。

4. 余暇支援

ボランティアの協力を得て、地域の行事に参加や、外出で食事を楽しみました。

開催期日	内 容
6. 19	ボランティアとの外出及びかむかむコンサート参加
6. 26	ホーム3周年記念食事会
8. 20 21	増尾地区夏祭り参加予定も雨のため食事だけ購入
11. 5	増尾ふれあいのつどい参加
11. 27	ボランティアとの外出
1. 1	柏神社へ初詣

※利用者個別に外出ヘルパーと契約し、利用者によって1回/月の程度で外出支援を利用されています。

5. ひまわり活動（利用者自治会）

利用者同士で話し合いをもち、充実したホーム生活を送るにはどうすれば良いか紅茶等お茶をしながら話し合いを持ちました。昨年度とは違う家庭菜園（二十日大根）を実施しました。また旅行の企画をするために、旅行費積立通帳作成し、毎月積み立てをしています。次にボランティアさんたちとの外出を希望して実施したり、遊具の購入も進めました。

6. 夜間対応

2名の夜勤者で連携の上、1時間に一回程度の見回りを行い、緊急の場合に備えています。

7. 金銭管理

預り金管理規定に基づいて、一人3万円を限度とする現金と印鑑障害者手帳を保護者から預かり、ホーム内に保管しています。主に日用品、飲食物、外出・外出・行事への参加費等、個人別の支出に充てています。

個別に管理台帳を用意し、物品購入等の出金、保護者からの入金を、記帳確認し管理しています。

V. ホーム見学者及びボランティア

1. 見学者

期 日	人 数	内 容
6. 26	10名	いずみ園ボランティア（3周年食事会）
1. 31	3名	ファーレ

2. ボランティア 延べ13名

VI. 防災訓練の実施、防犯体制の整備

- ・火災震災等に関してはそれに対応すべく、下記の通り防災訓練を行いました。また消防署に即繋がる火災通報装置も備えております。
- ・警備会社によるリビングルームと駐車場の防犯カメラ、玄関にはセンサーによる外部侵入者への防犯体制を整えています。加えて、12月にはガラス飛散防止フィルム（アーマーシールド）を取り付け、外部からの侵入予防措置の追加としました。

実施期日	防 災 訓 練 内 容
7. 9	自主避難訓練 －夜間2階リビング出火想定 －参加者 利用者3名・職員2名
10. 30	自主避難訓練 －2階居室から滑り台までの移動 －参加者 利用者1名・職員4名
3. 20	総合訓練（逆井分署立ち合い） －通報訓練 －初期消火訓練 －参加者 職員2名

VII. ホーム内設備・点検・保守等

- ・消防機材点検 5月、11月（消防機材センター）
- ・ホームエレベーター点検 5月、8月、11月、2月（パナソック・アイムス）
- ・ホーム内（鍵、網戸）修繕 7月（小倉建設）
- ・歳末たすけあい助成による入浴リフト修理12月、シャワーキャリー設置1月（アビリティーズ）
- ・車両 スズキエブリ 車検及び点検（アオキオート）
- ・エアコン清掃1月（ダイオーズ）
- ・1階4月、2階11月ウォシュレット修理交換
- ・1階リビング及び居室に防犯対策として、窓にアーマーシールド設置12月（アルソック）

- ・ 1 F 洗濯機修理 3月 (シャープ)

指定相談支援事業 いずみ園相談支援センター

事業報告

I. 計画相談支援実績

(障害者)

- ・サービス利用支援（計画作成） 121 件
- ・継続サービス利用支援（モニタリング） 166 件

(障害児)

- ・サービス利用支援（計画作成） 18 件
- ・継続サービス利用支援（モニタリング） 9 件

II. 研修

- ・相談支援連絡会 12 回
柏市障害福祉課と市内相談支援事業所が毎月 1 回集まり、事例検討、相談支援方法、地域資源の確認、情報交換等を行いました。
- ・柏市自立支援協議会相談支援部会 5 回
相談支援連絡会の実施報告と今後の予定、課題、検討事項等、委託相談事業所と共に、指定相談支援事業所代表として参加しました。
- ・就労支援における関係機関の連携について
クロスフェードの概要と取り組みについてや、医療と福祉の連携によっての就労支援方法を学び、そして課題等をグループで話し合いました。
- ・全国相談支援ネットワーク研修大会
障害者総合支援法施行 3 年度の見直しについてや、相談支援の質の向上に向けた検討会における議論のとりまとめを聞き、医療的ケアを必要とする方への支援のあり方についてを学びました。
- ・柏市の在宅医療の取り組みについて
柏市地域医療推進室より、これまでの取り組みや、ケースの実際、ご家族の声等を聞きました。
- ・地域医療の中での在宅医療
手賀の杜クリニックの志賀医師による包括医療（保険予防、疾病治療、後療法および更生医療）を地域住民に対し社会的に適応、実践することを聞きました。
- ・柏市のこれからの高齢者福祉
柏市長による講演。スライドを見ながら、柏市の実情を聞き、高齢者に止まらず福祉全体の今後のビジョンや、市民の要望など話し合いました。

III. 環境整備

- ・相談支援室留守番電話録音機設置 5 月

完